

# 万博「絆」Kizuna 通信

Vol. 7

2024年6月5日 発行

万博は、大阪・関西にとどまらない日本の国家イベントです。

「いのち」をテーマとした意義深いものであり、多様性に満ちた世界を一つにつなげる意味合いも有しています。開幕まで残り300日近くとなり、身の引き締まる思いですが、未来への希望を世界に示すことができるよう、万博の成功に向けて全力を尽くします。



経団連・博覧会協会 会長  
十倉雅和

万博の魅力は、世界の今を知り、世界の人々と対話・交流し、共により良い未来を築くことにあります。世界最大級の木造建築物である大屋根リングを始め、150カ国を超えるパビリオンやナショナルデー、多種多彩なイベントやグルメ体験、海上万博ならではの絶景等、一生に一度の体験を味わって頂けるよう、準備に全力を尽くしてまいります。

博覧会協会 事務総長  
石毛博行



(上段：シグネチャーパビリオンプロデューサー) 宮田裕章氏、石黒浩氏、中島さち子氏、落合陽一氏、福岡伸一氏、河森正治氏、小山薫堂氏、河瀬直美氏

(下段) 十倉雅和 経団連・博覧会協会会長、齋藤健 経済産業大臣、自見はなこ 国際博覧会担当大臣、石毛博行 博覧会協会事務総長、羽田浩二 大阪・関西万博政府代表

## ~~~~~今週の週報の内容~~~~~

### 1. 海外パビリオンの状況

・ 5/30 バーレーン デザイン発表

### 2. 先週の主な活動／今週以降の予定

- ・ 5/28 第4回TEAM EXPO 2025 MEETING
- ・ 5/28 Co-Design Challenge 2024の事業選定
- ・ 5/30 若手建築家設計の設備の完成予定図公開
- ・ 6/1 一般向け「会場内工事見学ツアー」予約開始
- ・ 5/31 万博国際交流プログラム三次採択発表
- ・ 5/31 一般参加催事の二次募集開始
- ・ 6/2 JALミヤクミヤクJET2号機お披露目式



万博準備に  
全力投球！

### 3. 販売・募集の状況

- ・ チケット販売: 222万7,063枚 (5/29 現在)
- ・ ボランティア募集: 55,634人(確定値)

今週の大阪・関西万博 **週報** (5/28～6/3)  
 ～ 開催まで あと **313** 日です! ～

## 1. 海外パビリオンの状況

- 5/30 (木)、バーレーンがパビリオンのデザインを発表。湾岸地域へのゲートウェイを担ってきた同国の海の伝統を体現すべく、バーレーンの伝統的な船舶をイメージした建築物。リサイクル材や日本の木材加工技術を活用。



【画像出典】：バーレーン・パビリオン (Bahrain News Agency)

<https://www.bna.bh/en/BahrainannouncesitsparticipationinExpoOsaka2025.aspx?cms=q8FmFJgiscL2fwIzON1%2bDvMVSpgkgcNucJnIRMtVwIU%3d>

- 先月 (5月) は、以下のパビリオン発表会・起工式を実施。

起工式：5/10 タイ、5/15 チェコ

パビリオン発表会：5/9 スペイン、5/15 チェコ

【現在の参加国等の状況】 (5月29日現在)

- ・公式参加契約締結国数：101 개국
- ・敷地を引き渡した国：42 개국

- ・施工事業者が決まった国：39 개국
- ・着工済みの国：31 개국

## 2. 先週までの主な活動／今週以降の予定

□ 5/28(火)、第4回となる「TEAM EXPO 2025 MEETING」を開催。万博のテーマに沿った自主的な共創活動を実施する「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者を中心に、約600名が出席。参加者によるプレゼンやブース展示を行い、相互交流を深めた。

※ なお、このプログラムには自由にエントリー可能。希望者は、開催期間中、万博会場内の「TEAM EXPO パビリオン」で発表や展示を行うことができる（審査あり）。



当日の様子@大阪

【出典】博覧会協会公式 X [https://x.com/expo2025\\_japan/status/1795756975868838178?t=zTaIvHTIGN\\_UnbMIIG6w1A&s=19](https://x.com/expo2025_japan/status/1795756975868838178?t=zTaIvHTIGN_UnbMIIG6w1A&s=19)

□ 5/28(火)、博覧会協会は、大阪・関西万博を契機として地域に根ざした暮らしに繋げる新たなデザイン創出プロジェクトの第2弾「Co-Design Challenge 2024」の対象に、計36件の提案から11件の事業を選定。今後、デザイナーによるアドバイスを受けながら製品開発を進め、万博での実装を目指すとともに、万博開催期間中には、これら製品を製造する地元工場の体験ツアー等もアレンジを予定。

(選定事業の例)

- ・ 宇宙ロケットの廃材を活用した家具
- ・ 未利用木竹材を活用したごみ箱
- ・ 災害廃材や金属廃材を回収・再精錬して作る「サインスタンド」
- ・ 廃棄されたホタテの貝殻から作るベンチ
- ・ 段ボール古紙を使った「展示台」
- ・ 信楽焼の陶器、民家の古材、端材などを用いた様々なスツール など



発表会の様子（大阪市住之江区）



宇宙ロケット廃材を活用した『宇宙タンクベンチ』

□5/30（木）、博覧会協会は、若手建築家が設計を担う会場内 20 ヲ所の施設（休憩所やトイレなど）の完成予想図を公開。1970 年の大阪万博は当時の若手建築家が世界的に著名となる契機となったことも念頭に、今次万博においても若手建築家のデザインを採用し、彼らの更なる飛躍の後押しを狙ったもの。

トイレ施設



休憩所



※パース図は縦横比は変更しないよう、切り取りはされないようお願いします

出展：博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240530-05/>

□6/1（木）、博覧会協会は、一般向け「万博工事見学ツアー」の予約受付を開始。会場内の建設風景を車窓から見学し、大屋根リングの上にも上れるツアー。（なお、6/3（月）時点で、グループツアー18回は既に完売。個人ツアーは引き続き受付中（日時によっては完売）。費用は一人 1000 円（実費、保険料込）。



2024 年 4 月 19 日撮影 2025 年日本国際博覧会協会

出展：博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240530-01/>  
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240603-02/>

□5/31（金）、内閣官房は、「万博国際交流プログラム」で第三次登録を行った自治体の交流計画 14 件（9 自治体）を公表。（これまでの累計 74 件（44 自治体））。新登録されたのは、群馬県甘楽町（中国、ミクロネシア）、京都府（ベトナム）、大阪府富田林市（米国）、大阪府泉南市（フィリピン）、奈良県大和高田市（オーストラリア）、広島県福山市（リトアニア）、鹿児島県三島村（ギニア）の 7 自治体。

出典：内閣官房国際博覧会推進本部事務局 HP より：第三次登録について

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo\\_suisin\\_honbu/topics/pdf/03\\_touroku.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/pdf/03_touroku.pdf)

□ 5/31（金）、博覧会協会は、一般の方々が参加できる催事（「一般参加催事」）について二次募集の受付を開始。募集期間ごとに内定者を随時選定して連絡。スケジュールと募集対象施設は、以下のとおり。

### <スケジュール>

2次募集	募集期間	内定ご連絡
第1期	2024年5月31日～7月31日	2024年9月～
第2期	2024年8月1日～8月31日	2024年10月～
第3期	2024年9月1日～9月30日	2024年11月～
第4期	2024年10月1日～10月31日	2024年12月～
第5期	2024年11月1日～11月30日	2025年1月～
第6期	2024年12月1日～12月31日	2025年2月～

※2次募集は第1期から順次内定を出していくため、申し込み時期が早いほどイベントを実施できる可能性が高まります。

※施設の空き状況がなくなり次第、募集は終了となります。

### <募集対象施設>

○ポップアップステージ東外



○ポップアップステージ北



○ポップアップステージ東内



○ポップアップステージ南



○ポップアップステージ西



○EXPO アリーナ「Matsuri」



○新たなイベントスペース

※本施設の詳細発表は7月以降に行われ、9月以降に内定を発出予定。

【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240531-01/>

- 6/2(日)、日本航空は、万博公式キャラクター「ミyakumiyaku」のデザインを施した2機目の特別塗装機（ミyakumiyaku JET 2号機）の「お披露目式」を羽田空港内で実施。1号機は昨年11月から国内線で運航。2号機はアジア向け国際線での運航を想定。羽田ーマニラ、大連、上海、ソウル、台北、羽田・成田ーホーチミン、成田ーバンコク、関西ーバンコク、台北などの各路線へ投入。



お披露目式には自見万博担当大臣、石毛総長も参加@羽田



ミyakumiyakuジェット2号機@羽田

### <今後の予定>

- ・ 6/17 (月) 博覧会国際事務局 (BIE) 総会 @オンライン
- ・ 6/25 (火) ~26 (水) 国際参加者会議 @奈良

(IPM: International Participants Meeting)

- ・ 6/6 (木) ~9 (日) 奈良競輪、函館競輪での万博PRブース出展
- ・ 6/13 (木) ~16 (日) 岸和田競輪での万博PRブース出展
- ・ 6/22 (土) ~23 (日) 久留米競輪での万博PRブース出展
- ・ 6/29 (土) ~30 (日) 取手競輪での万博PRブース出展

### 3. 販売・募集の状況

- ◇ チケット販売枚数 : 222万7,063枚 (2024年5月29日現在)
- ◇ ボランティア募集 : 応募総数 55,634人 (確定値)  
※登録数を2万人から3万人に拡大して抽選

## 4. 報道等での主要な指摘事項と事実関係

### (1) メタンガス検出

#### 指摘事項

- 夢洲 1 区以外のパビリオンワールドでもメタンガス検出されていたことが判明。危険ではないか。

#### 【事実関係】

- 5/30(木)、博覧会協会は、パビリオン(PW) 工区内の 4 カ所でメタンガス検出されていたことを公表。今回検出されたメタンの最大濃度は、0.35%であり、労働安全衛生規則の可燃性ガスの爆発下限濃度(1.5%)の4分の1以下の低濃度であることから工事は継続して実施中。博覧会協会において、濃度、検出箇所、由来などを検証し、専門家に相談の上、6 月中に追加の安全対策をまとめる予定。

出典：博覧会協会HPより <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240530-06/>

### (2) 大阪府内の教育旅行

#### 指摘事項

- 子どもの万博招待、交野市では参加希望校「一校もない」 交野市長が見送り表明。

#### 【事実関係】

- 対象となる 1900 校のうち 92%の回答率で 1740 校から回答があり、約 80%にあたる 1390 校から「参加希望」の回答。約 20%にあたる 350 校が「検討中」と回答。
- 調査対象 1900 校を母数とすると 7 割を超える学校が万博招待事業に「参加希望」という回答。